

インフルエンザ予防接種に補助を

問 愛知県では、インフルエンザ注意報、警報が発令された。今回のインフルエンザ流行の特徴は。

健康推進課長 例年だと、インフルエンザの流行は12月頃から始まるが、今年は暖冬のため、9年ぶりに年明けの流行となっている。

問 インフルエンザによる、小・中学校の学級閉鎖の状況は。

教育部長 1月の佐屋小学校3年3組を皮切りに、小学校では20クラス、中学校では16クラスで、全36クラス学級閉鎖となった。

問 子どもがインフルエンザに罹患すると、乳幼児などは気管支炎や肺炎、中耳炎の合併症になるおそれがある。年齢の低い乳児では、インフルエンザ脳症という死亡率の高い合併症を起こす事例がある。市として、インフルエンザ予防接種を希望する家庭に、接種料金の一部助成ができないか。



山岡 幹雄 議員

市長 子供のインフルエンザ予防接種は、任意接種で助成制度は定めていないが、ワクチンの有効性、安全性など国の動向を注視しながら、他の自治体の状況を研究して考えていきたい。

市公共施設に防犯カメラ設置を

問 防犯カメラ設置に関して、市の取り組みと現状は。

総務部長 市が定める要綱に基づき、防犯カメラを設置している。

問 各家庭でも防犯カメラを設置しているところがある。安心して暮らせるまちづくりに、公立保育園、小・中学校で犯罪が起きないように防犯カメラの設置の考えがないか。

教育部長 現時点では学校施設への設置は考えてないが、不審者対応として、防犯カメラの設置は有効な手段と認識はしている。



▲防犯カメラが設置してある佐織中学校

高齢者が外出しやすいまちに

問 高齢者の健康維持に外出は重要だ。しかし、市主催の講座申し込みは現地での抽選となっており、高齢者への配慮が足りない。改善すべきでは。

教育部長 葉書での申込みもできるようにする。

問 福祉タクシーは、行き先が病院や公共施設に限られている。また、日中独居の高齢者は、福祉タクシーが利用できないのも問題だ。日中独居の現状を市は把握しているのか。

福祉部長 日中独居の世帯数、人数は不明だ。

福祉タクシーは、高齢者のみの世帯を対象にしており、その中でも元気な方もあるが、日中独居でタクシーの必要な方もまたある。制度的に課題があると認識している。

不登校の現状(愛西市)

	児童生徒数	不登校+(保健室等)
小学生	3,484	17+(7)
A中学校	770	24+(1)
B中学校	214	2
C中学校	233	6
D中学校	129	7+(2)
E中学校	349	8+(2)
F中学校	407	12
中学校	2,102	59+(5)